神奈川県微生物検査情報

http://www.eiken.pref.kanagawa.jp/

神奈川県衛生研究所

第 303 号

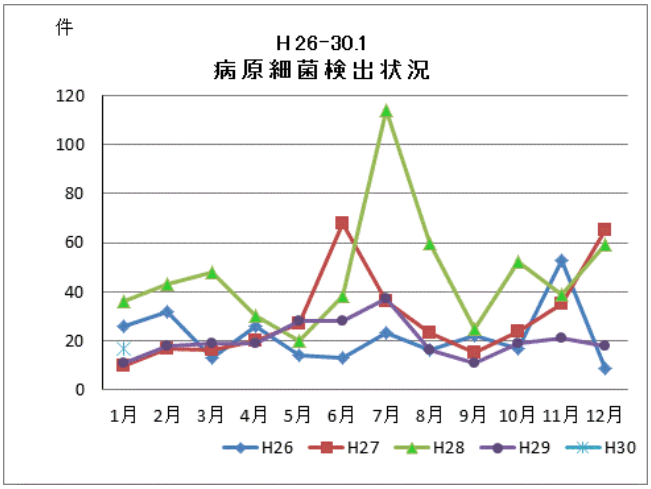
平成 30 年 3 月 20 日発行
病原体検出は平成30年1月分

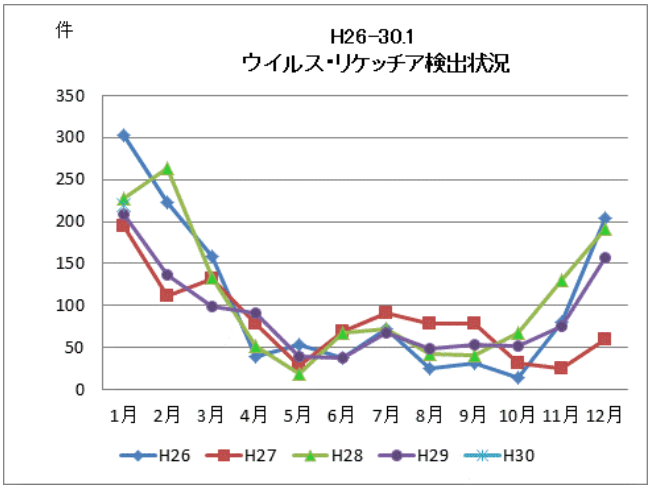
表 1 病原体検出状況(保健所等別)－平成 30 年 1 月

		感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査												病原体定点				その他の医療機関	合計
		平塚保健福祉事務所	平塚保健福祉事務所 秦野センター	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	計	小児科	インフルエンザ	眼科	基幹		
病原細菌	サルモネラ　04群								1				1						1
	サルモネラ　09群									1			1						1
	カンピロバクター ジェジュニ											5	5						5
	黄色ブドウ球菌								1				1						1
	A群溶血レンサ球菌													8					8
	クラミジア　トラコマティス									1			1						1
	計								2	2		5	9	8					17
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ　AH1pdm09										3	2	5	13	7		4		29
	インフルエンザ　AH3										6	6	12	26	6		3		47
	インフルエンザ　B				4	5					11	8	28	52	35		7		122
	エンテロ　71													1					1
	アデノ　3													1					1
	アデノ（型未決定）													1					1
	E　B										1		1						1
	ヒトヘルペス　6										3		3						3
	ヒトヘルペス　7										1		1						1
	ノロ								9		1	4	14						14
	計				4	5			9		26	20	64	94	48		14		220
合計					4	5			11	2	26	25	73	102	48		14		237

〈検出状況〉

1 月の病原体検出数は合計 237 件、細菌は 17 件、ウイルス・リケッチアは 220 件であった。





○　病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が 8 件、ウイルスが 94 件、インフルエンザ定点からウイルスが 48 件、基幹定点からウイルスが 14 件検出された。

○　保健所管内別の病原体検出状況は表 1 のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)―平成 30 年 1 月

	感染症															〈食中毒様〉(有症苦情含む)	〈依頼検査〉保菌者検査	合計
	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	マイコプラズマ肺炎	百日咳	細菌性髄膜炎	菌血症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	レジオネラ症	淋菌感染症	その他			
検査検体数		1			9	12							2			46	1738	1808
サルモネラ 04群																1		1
サルモネラ 09群																	1	1
カンピロバクター ジェジュニ																5		5
黄色ブドウ球菌																1		1
A群溶血レンサ球菌						8												8
クラミジア トラコマティス																	1	1
計						8										7	2	17

○ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 12 検体中 8 検体から、A 群溶血レンサ球菌が検出された。血清型は、T12 が 2 検体、T25 が 3 検体、UT が 3 検体であった。

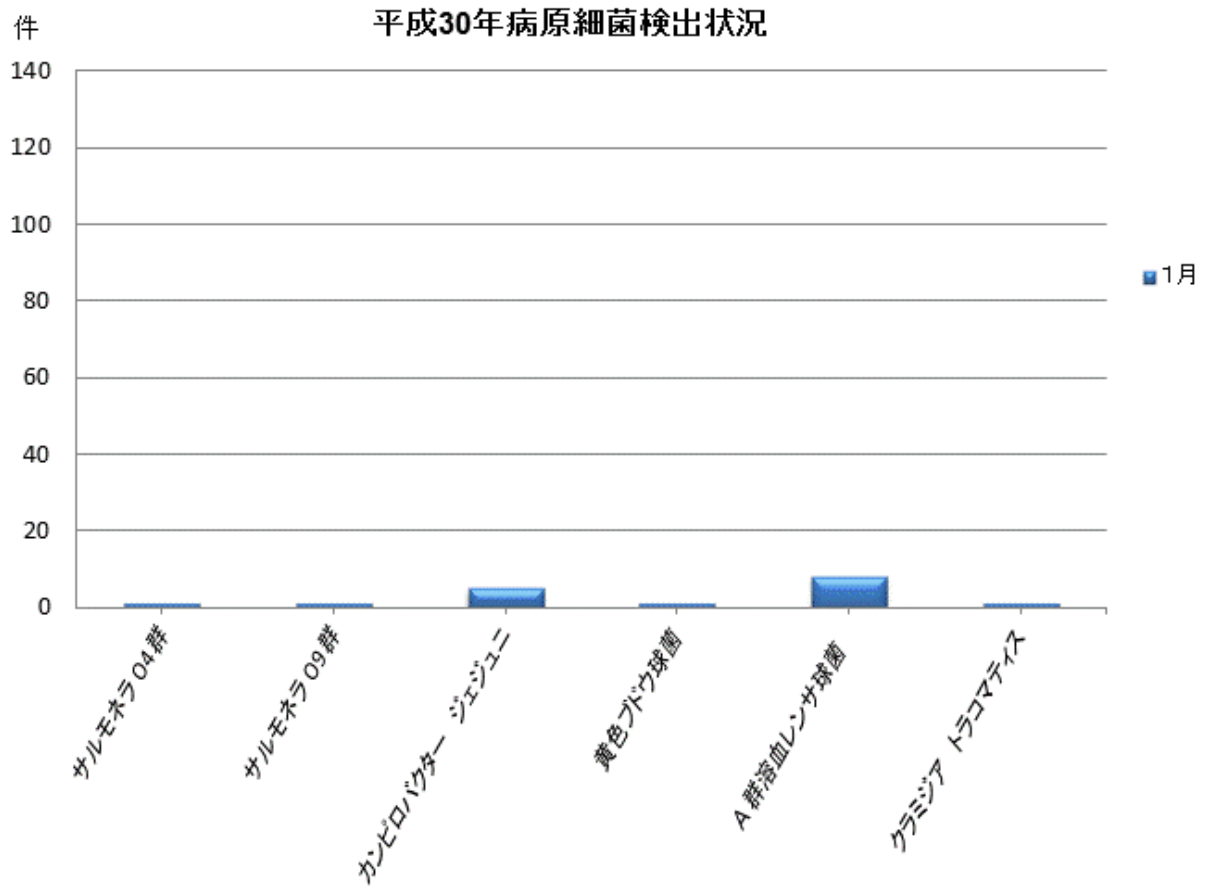
○ 食中毒様事例（有症苦情含む）では、46 検体中 7 体から食中毒菌が検出された。その内訳は、サルモネラ 04 群（*S.*Saintpaul）が 1 検体、カンピロバクター ジェジュニが 5 検体、黄色ブドウ球菌が 1 検体であった。

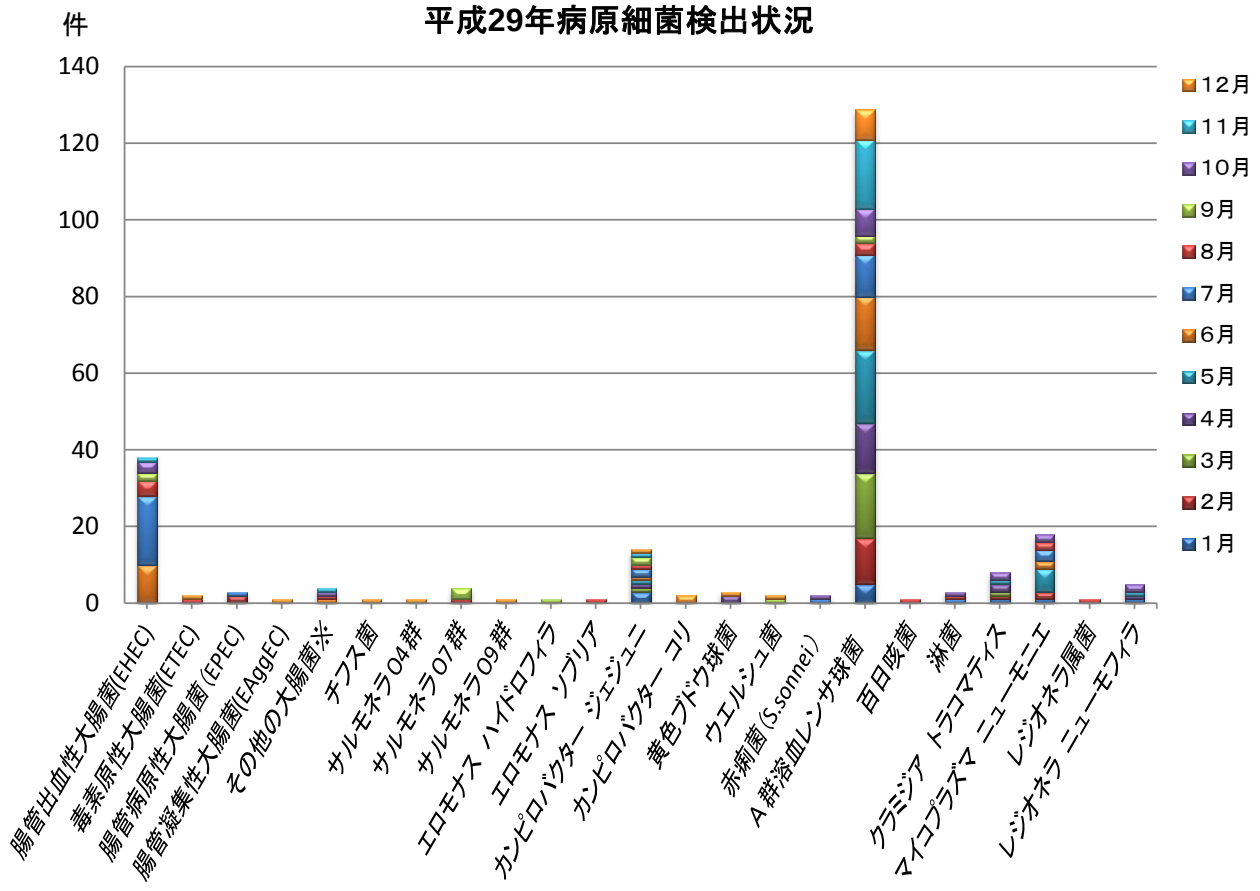
○ 依頼検査では、1738 検体中 1 検体からサルモネラ 09 群（*S.*Enteritidis）が、1 検体からクラミジア トラコマティスが検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)―平成 29 年 1 月～平成 30 年 1 月

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年累計	1月	平成30年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)						10	18	4	2	3	1		38		
毒素原性大腸菌(ETEC)								1				1	2		
腸管病原性大腸菌(EPEC)		2					1						3		
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)												1	1		
その他の大腸菌 ※						1		1		1	1		4		
チフス菌												1	1		
サルモネラ O4群												1	1	1	1
サルモネラ O7群		1							3				4		
サルモネラ O9群												1	1	1	1
エロモナス ハイドロフィラ									1				1		
エロモナス ソブリア								1					1		
カンピロバクター ジェジュニ	3		1	1	1	1	2	1	2		1	1	14	5	5
カンピロバクター コリ												2	2		
黄色ブドウ球菌				2								1	3	1	1
ウエルシュ菌									1			1	2		
赤痢菌(*S.sonnei*)							1			1			2		
A群溶血レンサ球菌	5	12	17	13	19	14	11	3	2	7	18	8	129	8	8
百日咳菌								1					1		
淋　　菌							1	1		1			3		
クラミジア トラコマティス	1	1	1	2	1					2			8	1	1
マイコプラズマ ニューモニエ	1	2			6	2	3	2		2			18		
レジオネラ属菌								1					1		
レジオネラ ニューモフィラ	1			1	1					2			5		
合　　計	11	18	19	19	28	28	37	16	11	19	21	18	245	17	17

※:その他の大腸菌 : EHEC(VTEC)･ETEC･EIEC･EPEC ･ EAggEC以外の大腸菌 (病原性不明なもの)


平成30年病原細菌検出状況
件
140
120
100
80
60
40
20
0
1月
サルモネラ04群
サルモネラ09群
カンピロバクター ジェジュニ
黄色ブドウ球菌
A群溶血レンサ球菌
クラミジア トラコマティス


平成29年病原細菌検出状況
件
140
120
100
80
60
40
20
0
12月
11月
10月
9月
8月
7月
6月
5月
4月
3月
2月
1月
腸管出血性大腸菌(EHEC)
毒素原性大腸菌(ETEC)
腸管病原性大腸菌(EPEC)
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)
その他の大腸菌※
チフス菌
サルモネラ04群
サルモネラ07群
サルモネラ09群
エロモナス ハイドロフィラ
エロモナス ソブリア
カンピロバクター ジェジュニ
カンピロバクター コリ
黄色ブドウ球菌
ウェルシュ菌
赤痢菌(S.sonnei)
A群溶血レンサ球菌
百日咳菌
淋菌
クラミジア トラコマティス
マイコプラズマ ニューモニエ
レジオネラ属菌
レジオネラ ニューモフィラ

ウイルス・リケッチア検出状況（臨床診断別）―平成 30 年 1 月

	感染症																食中毒様（有症苦情含む）	合計
	ウエストナイル熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	急性脳炎	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	インフルエンザ様	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	その他		
検査検体数					3	2	1	1			3	2	209		15		55	291
インフルエンザ AH1pdm09													29					29
インフルエンザ AH3													47					47
インフルエンザ B													122					122
エンテロ 71								1										1
アデノ 3						1												1
アデノ(型未決定)						1												1
E B															1			1
ヒトヘルペス 6															3			3
ヒトヘルペス 7															1			1
ノロ																	14	14
計						2		1					198		5		14	220

○ 咽頭結膜熱患者 2 例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 3 型が 1 例、アデノウイルス型未決定が 1 例であった。

○ 手足口病患者 1 例からエンテロウイルス 71 型が検出された。

○ インフルエンザ様患者 200 例中 189 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス AH1pdm09 が 29 例、インフルエンザウイルス AH3 が 47 例、インフルエンザウイルス B が 113 例であった。また、集団かぜ患者 2 集団 9 例からインフルエンザウイルス B が検出された。

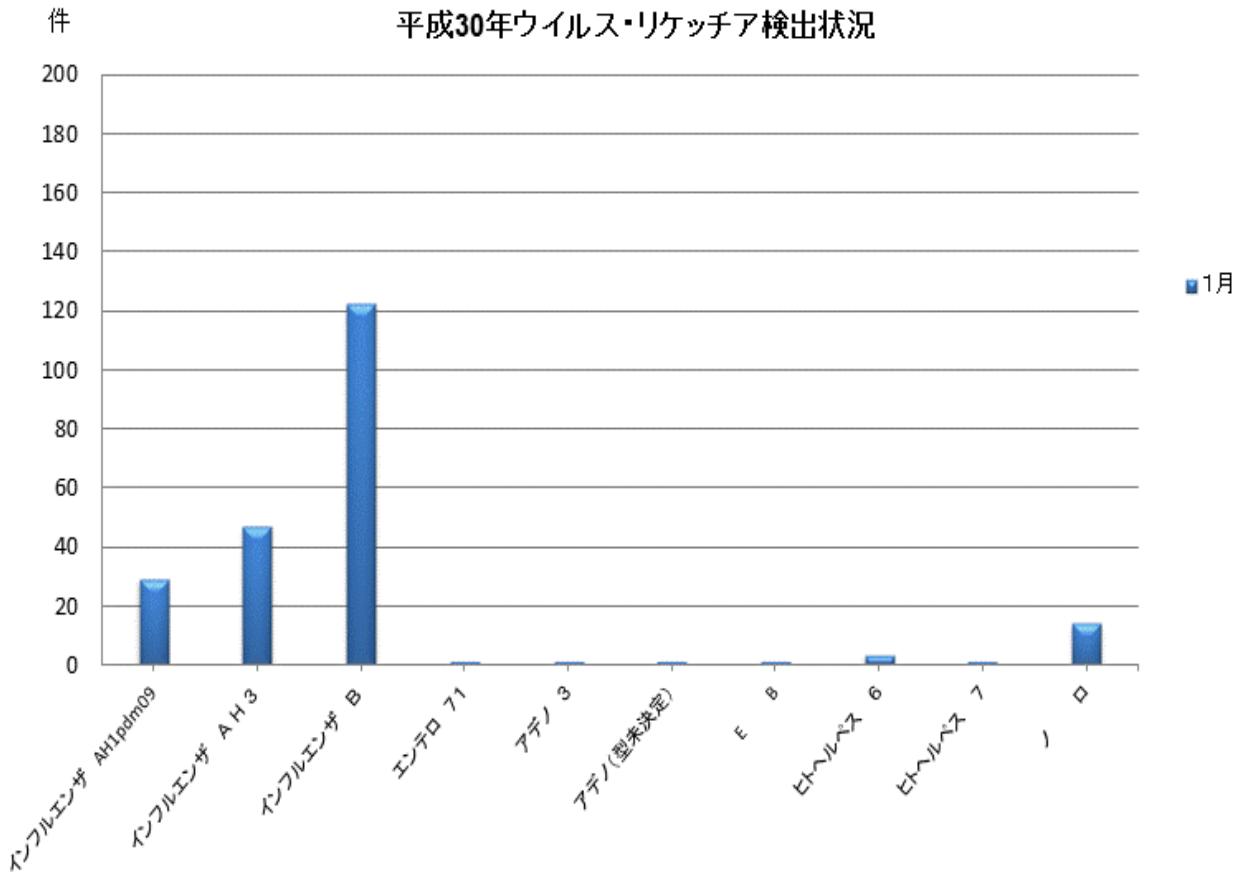
○ 無菌性髄膜炎患者 4 例（15 検体）中 3 例（4 検体）からウイルスが検出された。その内訳は、1 例目は咽頭ぬぐい液から EB ウイルスおよびヒトヘルペスウイルス 7 の同時検出、2 例目は咽頭ぬぐい液からヒトヘルペスウイルス 6、3 例目は咽頭ぬぐい液および便からヒトヘルペスウイルス 6 であった。

○ 食中毒様胃腸炎検査では、便 55 検体について検査を実施したところ、14 検体からノロウイルスが検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)-平成 29 年 1 月～平成 30 年 1 月

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年累計	1月	平成30年累計
インフルエンザ AH1pdm09	1	1	2		1	2		3	2		31	74	117	29	29
インフルエンザ AH3	164	98	35	9		2		2	2	10	5	11	338	47	47
インフルエンザ B	8	25	37	39	3	1				1	3	28	145	122	122
R S	2												2		
コクサッキー A2								3		1			4		
コクサッキー A6	6				4	19	44	17	7	3			100		
コクサッキー A10							1	1	3	4	1	1	11		
コクサッキー A16								2		1			3		
コクサッキー B2									2				2		
エコー 3										3			3		
エコー 6	1								2				3		
エコー 9									2	2			4		
エンテロ 71								3	1	9	10	15	38	1	1
A型肝炎			1				1 (1)						2 (1)		
E型肝炎		1											1		
パレコ 3			3			1	2						6		
ラ イ ノ	1		1		1	2			1		2		8		
ムンプス	4	1		4	2	1	1	3	3	2	6	1	28		
麻 疹										3			3		
アデノ 1	1		1					1			2	1	6		
アデノ 2	1	2	2		3	2	2		1	1	3	1	18		
アデノ 3			1		8	2	6	4		3	3	3	30	1	1
アデノ 4	1												1		
アデノ 37							1						1		
アデノ 64									1				1		
アデノ(型未決定)				3	2		1	1			1	1	9	1	1
単純ヘルペス 1				1						1			2		
水痘・帯状疱疹						1							1		
E B						1	1				1		3	1	1
サイトメガロ					3				1	1			5		
ヒトヘルペス 6					2	1		1	5				9	3	3
ヒトヘルペス 7					1	1		1	2	1			6	1	1
ロ タ	2	1	2	2	1								8		
ノ ロ	16	6	11	30	6	2	6	5	19	6	5	17	129	14	14
サ ポ							1						1		
アストロ				4	3								7		
デ ン グ	1 (1)	1 (1)	3 (2)					2 (2)				2 (2)	9 (8)		
オリエンチア ツツガムシ											3	2	5		
合 計	209 (1)	136 (1)	99 (2)	92	40	38	67 (1)	49 (2)	54	52	76	157 (2)	1069 (9)	220	220

海外渡航者数は（内数）として記載


平成30年ウイルス・リケッチア検出状況
件
200
180
160
140
120
100
80
60
40
20
0
1月
インフルエンザ AH1pdm09
インフルエンザ AH3
インフルエンザ B
エンテロ 71
アデノ 3
アデノ(型未決定)
E B
ヒトヘルペス 6
ヒトヘルペス 7
ノ ロ

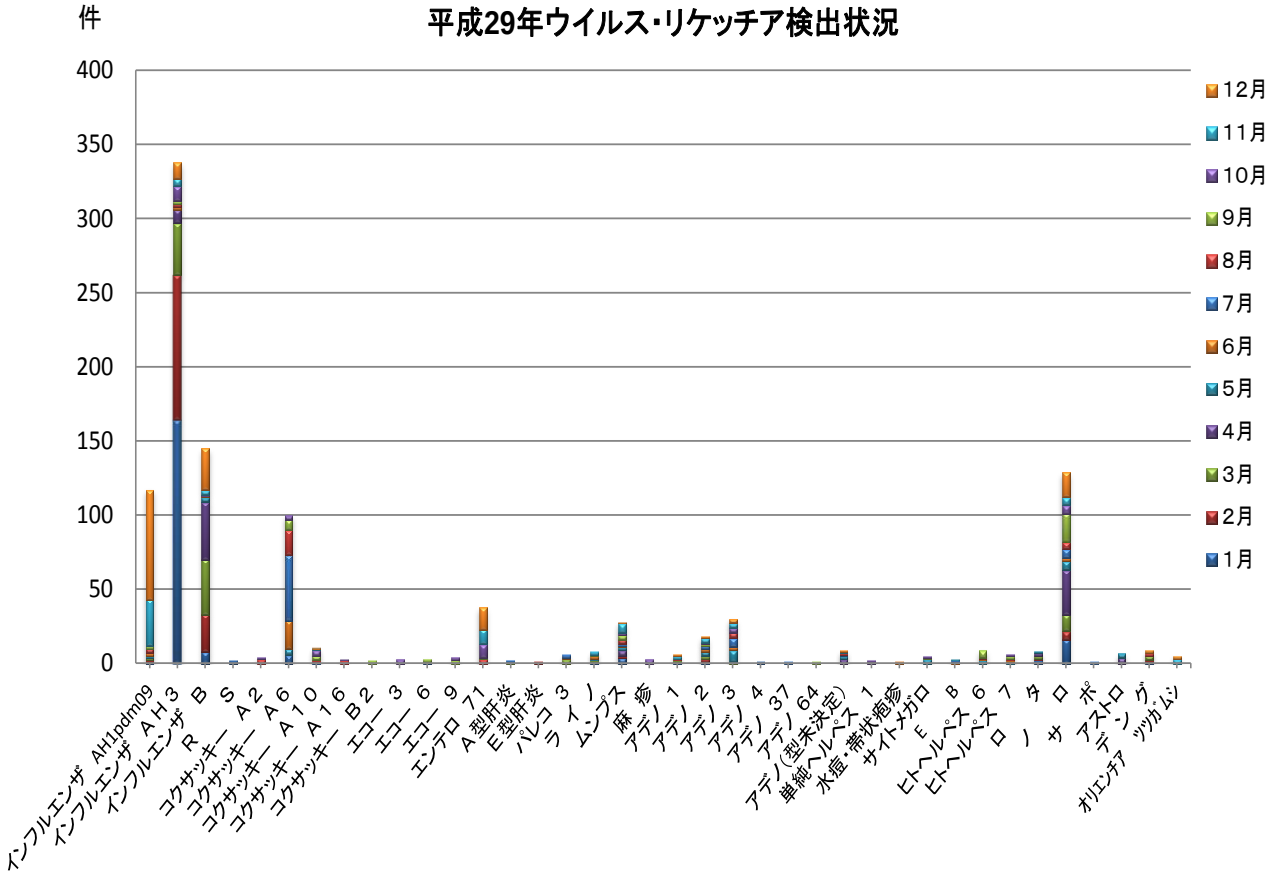

平成29年ウイルス・リケッチア検出状況
件
400
350
300
250
200
150
100
50
0
12月
11月
10月
9月
8月
7月
6月
5月
4月
3月
2月
1月
インフルエンザ AH1pdm09
インフルエンザ AH3
インフルエンザ B
コクサッキー A2
コクサッキー A6
コクサッキー A10
コクサッキー A16
コクサッキー B2
エコー 3
エコー 6
エコー 9
エンテロ 71
A型肝炎
E型肝炎
パレコ 3
ライノ
ムンプス
麻疹
アデノ 1
アデノ 2
アデノ 3
アデノ 4
アデノ 37
アデノ 64
アデノ(型未決定)
単純ヘルペス 1
水痘・帯状疱疹
サイトメガロ
E B
ヒトヘルペス 6
ヒトヘルペス 7
タ ロ
ロ ノ
サ ポ
アストロ
デ ング
オリエンチア ツツガムシ

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況―平成 30 年 1 月

	病原細菌検出数および検査検体数													
	食品						環境							
	1月			1月累計			1月				1月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数	3	112		3	112				8	7			8	7
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ 04群														
サルモネラ 07群														
サルモネラ 08群														
サルモネラ 09群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター ジェジュニ														
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ／コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ ニューモフィラ 1群														
レジオネラ ニューモフィラ 2群														
レジオネラ ニューモフィラ 3群														
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群														
レジオネラ ニューモフィラ 6群														
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群														
レジオネラ ニューモフィラ 9群														
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群														
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダデイ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計														

※：河川水を含む。

※2： EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌（病原性不明なもの）

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。